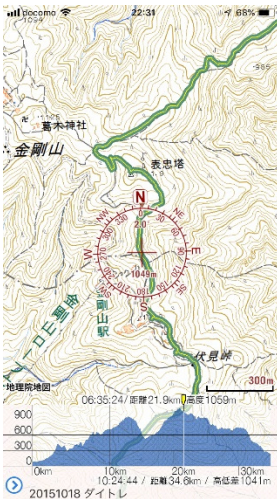


## デジタル機器の活用

山の遭難で多いのが道迷いによる下山遅れや転滑落などです。道に迷わないために、みな様はどのようにしておられますでしょうか？

一番多い答えが“地図読み”“読図力をつける”という回答かと。山行の時 1/25,000 地形図を持っていかれる方も多いかと思われます。

ただ、最近はスマートフォンで 1/25,000 地形図を読み込んで、自分の現在地や、方位の特定、歩いた軌跡、高度や時間まで記録できるようなアプリがあります。



左は私の携帯のダイトレ縦走の軌跡のスマホの画面です。



あとどのくらいで山頂？とか、この道合ってる？とか。

機内モードでバッテリーを節約しながら使えますし、GPS 機能で現在地を特定しますので電波が入らない山域でも使えるようになってます。記録が残りますので山行の思い出にもなり私も重宝して使っております。

ただ、機械ですので故障もしますしバッテリーがなくなれば、全く使い物になりません。緊急時の通報のためにバッテリーの使用は控えたいなどデメリットもあります。

ただ便利な機能であることは確かかと。もしまだお使いでなければ、ぜひお試しになられてみてはいかがでしょうか。

その際は、紙の地形図と予備のバッテリーをお忘れなく！